

**厚生労働省後援・理学療法士の専門性を活かした腰痛予防の取り組み
 「2024 職場における腰痛予防宣言！」を9月2日より実施**

公益社団法人日本理学療法士協会(会長：斉藤 秀之)は、厚生労働省の後援のもと、理学療法士の専門性を活かし会員が自らの職場等で腰痛予防に取り組む事業「2024 職場における腰痛予防宣言！」を、2024年9月2日(月)より実施します。

その腰は、戦えるか。

働くあなたもアスリート

2024 職場における腰痛予防宣言!

がんばるすべての人に腰痛への対策は大切です。

保健衛生業の業務上疾病で日数を占める「腰痛」、少子高齢化社会において、労働者の人員確保・生産性の両面に影響を及ぼす腰痛への対策は急務です。日本理学療法士協会は、業務上疾病としての腰痛削減を目指し、「2024職場における腰痛予防宣言！」キャンペーンを実施しています。キャンペーンを通じて理学療法士の資・能・研の取組により、施設内外における腰痛予防に貢献していきます。

2024 職場における腰痛予防宣言! キャンペーン
 Champion Stage

外部施設への腰痛予防活動
 金、銀、銅のメダル認定施設として日本全国各地の事業所への活動の輪を広げていきます。

各所員職員の腰痛リスク低減りと改善策の提案 (金メダル施設の設定)

多職種連携 所長挨拶での御前会議 (銀メダル施設の設定)

ポスターを施設内に掲示 (銅メダル施設の設定)

これで金メダル獲得間違いなし! 一本!!

当事業所は「2024 職場における腰痛予防宣言!」認定施設です。

公益社団法人 日本理学療法士協会 JPTA Japanese Physical Therapy Association

厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare

キャンペーンの内容や参加方法の詳細はこちら

「2024 職場における腰痛予防宣言！」ポスター

日本における業務上疾病で最も多いのは腰痛です。特に保健衛生業では業務上疾病のうち約8割を腰痛が占めています。腰痛は従業員の休職・退職を招くことから、従業員の健康上の問題だけではなく、労働人材確保や労働生産性の観点で経営者にとっても深刻な問題となっています。

このような状況の中、日本理学療法士協会は2020年度から厚生労働省の後援のもと、理学療法士の専門性を活かし、会員が自らの所属施設における腰痛予防に貢献することを目的として、「職場における腰痛予防宣言！」と題するキャンペーンを開始しました。昨年度は全国256施設、総勢7,308名の多職種に対して腰痛予防の取り組みが実施され、本事業は着実に全国的な活動へと広がりつつあります。

さらに、昨年度より第14次労働災害防止計画に「労働災害防止に理学療法士の活用」が明記されたことを踏まえ、腰痛予防の活動を会員の所属施設だけでなく外部施設においても実施できるようにしています。本事業をきっかけとして、医療・介護現場にとどまらず、労働者の腰痛予防などの安全衛生に理学療法士も取り組み、労働者の健康に寄与することを目指しています。

■開催概要

主催：公益社団法人日本理学療法士協会

後援：厚生労働省

期間：2024年9月2日(月)～2025年2月28日(金)

■事業内容

本会会員の理学療法士が、腰痛予防の取り組みとして3つのMissionに取り組みます。まず所属長の承認を得たうえで腰痛予防の啓発ポスターを職場に掲示し（Mission1）、その後、腰痛予防講習会（Mission2）、職場の腰痛リスク見積りと改善提案（Mission3）を実施します。クリアしたMission内容に応じて認定証が付与されます。

詳細はホームページ(<https://www.japanpt.or.jp/pt/function/healthpromotion/#a5>)をご覧ください。

■主催団体概要

団体名：公益社団法人日本理学療法士協会

代表者：会長 斉藤 秀之（さいとう ひでゆき）

所在地：〒106-0032 東京都港区六本木七丁目11番10号

設立：1966年7月17日

URL：<https://www.japanpt.or.jp/>

■本プレスリリースに関するお問い合わせ先

公益社団法人日本理学療法士協会 事務局
事業部 職能推進課 担当：吉岡、佐藤、吉倉
TEL : 03-6721-0224
E-mail : shokuno@japanpt.or.jp